

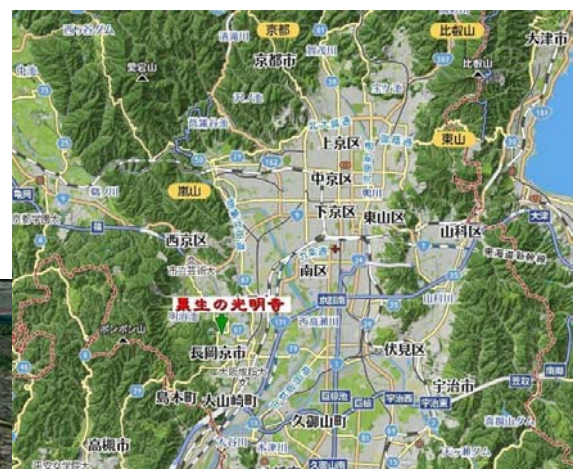
紅葉の名所 京都 西山 栗生の光明寺 2011. 12. 4.



京都 紅葉した西山の山麓に広がる長岡京市栗生の里 中央丘陵地の麓に光明寺がある 2011. 12. 4.



紅葉と師走が同時にやってくる暖冬異変 地球温暖化が本当に急速に進んでいる。師走になっても 街の紅葉も色好き始めましたが 一向に真っ赤にならず、くすんだ色のままで 落葉してゆく。
最近 現実の気象異変が気になりながら、真っ赤な紅葉をみたくて、真っ赤に紅葉することで有名な京都西山 小塩山山麓 栗生の光明寺を久しぶりにたずねました。



長岡京市は街中全体がそっくりかつての長岡京がうずまり、町の西側に接する北摂連山・京都西山の山麓には竹林が広がり、ここで採れる筍は春の京料理を代表する逸品でもある。また、光明寺は法然上人が開いた念仏道場。奥に法然上人の御廟があり、境内全体を真っ赤に染める紅葉がすばらしく、京都市内の喧騒を離れて 散策できるとして 知られた名所。

阪急長岡天神駅からバスで 10 分ほど 歩いても 30 分ほどで、北摂 京都西山の麓 光明寺がある粟生の集落である。線路とクロスする道を丘陵地に向かって西へ商店街を抜けると長岡京市の公共施設が立ち並ぶ八条ヶ池の十字路。

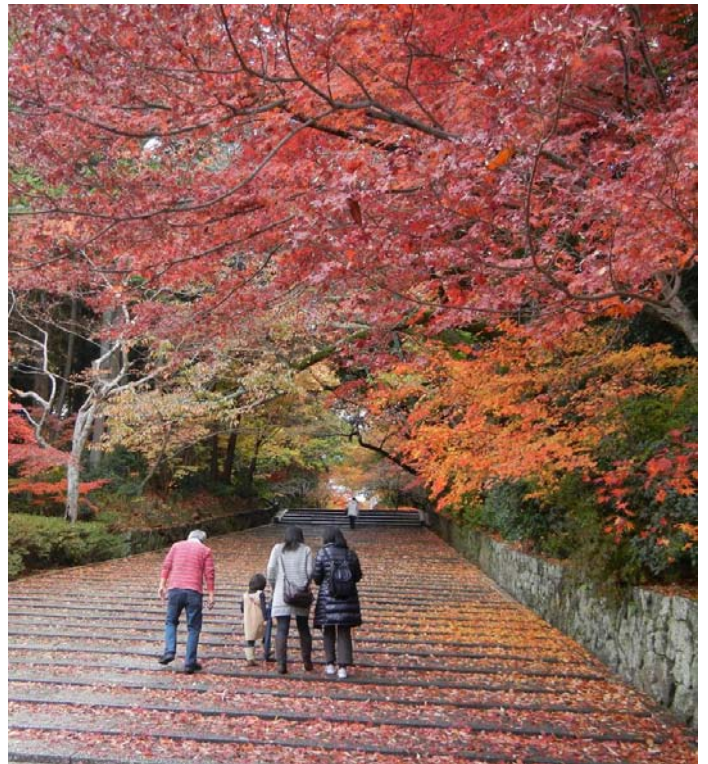
このまま真直ぐ進んで、古い街道(丹波街道)を道なりに山際の集落沿いを北に行けば、粟生の集落 光明寺の前へ出る。また この十字路を北に広いバイパス道路をとっても、田圃の向こうに紅葉し始めた西山の麓 粟生の集落が見えてくる。

のどかな里歩きを楽しみながら粟生の光明寺の門前へ光明寺の山門をくぐるのは 十数年ぶり。

でも 山門をくぐって直ぐ 真っ赤に紅葉したなだらかな坂 京都を代表する紅葉はそのまま見事な紅葉が楽しめました。

かつては見学者はみんな 講話を聞いてから出ないと境内散策が許されなかったのですが、それはもう遠い昔。

本当に長いこと来なかったなあ・・・と。



真っ赤に染まった 粟生の光明寺 境内 2011. 12. 4.

2011 年秋 紅葉のアルバム 京都西山 栗生光明寺の紅葉 2011. 12. 4.







